

むろらん 市議会だより

発行責任者／室蘭市議会議長
編集・発行／広報特別委員会

わがまち21世紀の宝



測量山は標高199.6m。明治5年、札幌本道をつくるとき、当時、陸地測量兼道路建築長の米国人ワーフィールドが、この山に登り、道路計画などの見当をつけたことから、「見当山」と呼ばれていたのを、「測量山」と改められました。昭和63年の港まつりに北海道電力が、室蘭の暗いイメージを払拭しようと、測量山山頂のテレビ塔6基のライトアップを試験的に実施したところ、希望の灯として継続を望む市民要望が高まり、昭和63年11月28日から現在まで継続点灯されております。室蘭市民の心のシンボルとしてこれからも、わがまちの宝になることを期待しております。

平成24年第3回室蘭市議会定例会日程

- 9月10日 本会議（開会、議案説明ほか）
- 9月13,14日 本会議（一般質問）
- 9月18日 本会議（一般質問、各委員会への議案付託ほか）
- 9月19日 特別委員会（企業会計決算審査・書類審査）
- 9月20日 常任委員会（総務、経済建設）
- 9月21日 常任委員会（民生）
- 9月24日 特別委員会（予算審査）
- 9月25,26日 特別委員会（企業会計決算審査）
- 9月27日 委員会（議会運営）
- 9月28日 本会議（各種議案の議決ほか、閉会）

第3回定例会開催

平成24年第3回室蘭市議会定例会が、左記日程のとおり、19日間の会期で開催されました。

今回の市議会定例会は、市長提出議案として補正予算3件、条例改正等を含む議案3件、人事案件2件、平成23年度の水道事業決算外5企業会計決算の認定案、議員提出議案として意見書案3件について、審議・議決しました。また、平成23年度の一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定案を一般・特別会計決算審査特別委員会に付託のうえ、閉会中継続審査とし、閉会しました。

質疑・一般質問

議員13人の質疑・一般質問及び答弁から22項目を取り上げ、要旨を紹介いたします。

室蘭まじゅうりネット 南川 達彦

ロケ誘致について

【問】室蘭には魅力ある素材が多く、ロケ誘致とロケ地観光に取り組み考えは。

【答】魅力的な映像素材やこれまでのロケ地を紹介するなどPRへの取り組みを検討したい。

放課後児童対策について

【問】放課後児童対策施設に緊急安全対策や緊急時対応マニュアルを整備する考えは。

【答】事故の予防、応急処置、連絡体制、研修など本市独自のマニュアルを9月末をめどに作成する。

日本共産党室蘭市議員 田村 農夫成

消防体制の見直しについて

【問】本輪西支署と白鳥台出張

所の陣屋への移転、統合により本市消防の基本的な考え方である現地到着5分体制をオバーする地域（現在より港北で5分、柏木で6分、白鳥台で4分遅くなり、市民の財産と命が守れない）が出てくるが、どうなるのか。

【答】平成23年の各署所管内の現地到着は平均5分で今後とも適切に行いたい。

【問】地域住民の理解と納得が大事だが今後の住民説明は。

【答】単位町会レベルの説明で丁寧に対応していきたい。

新緑会 羽立 秀光

東中学校跡地利用について

【問】東地区における商業施設の移転や津波対策を踏まえた検討状況は。

【答】民間売却による宅地分譲に加え、民間事業者の動向や津波対策を踏まえ引き続き検討したい。

胆振支庁跡地活用について

【問】跡地利用のスケジュールと周辺道有地利用見通しは。

【答】介護付有料老人ホームが来年11月開設予定。周辺の道有地は今年11月ごろに売却予定となっている。

公明党室蘭市議会 柏木 隆寿

学校通学路の安全対策について

【問】国は、児童らの通学中の交通事故多発により通学路の緊急点検の実施を求めた。本市の実施結果と今後は、不審者対策や冬季節も含めた継続的な点検実施の考えは。



学校通学路の安全対策で

【答】学校・市教委、地域、保護者、警察署、道路管理者による31カ所の合同点検を実施。19カ所については歩道や横断歩道、街路灯の設置など、関係機関等との調整や改善への検討が必要。継続的な点検実施については関係機関や地域、保護者らと連携を図る中で対応する。

公明党室蘭市議会 細川 昭広

予算編成について

【問】平成25年度予算編成に向けた考えについて伺う。

【答】課題として財政需要への対応や公共施設の再編整備等があるが、引き続き行財政改革を推進し、市民の声もいたしながら、政策目標の実現に向けた予算編成としたい。

東日本大震災被災地への復興支援について

【問】人的支援などの検討内容について伺う。

【答】長期派遣は課題もあるが派遣可能な職種、期間、時期など具体的に検討を進める。

市民ネット・むらと 児玉 智明

PCB廃棄物適正処理推進に関する検討委員会について

【問】検討委員会から示された受け入れエリア拡大と期間延長についての対応は。

【答】国と行う協議の場で受け入れ条件、地域振興の考え等を見極めながら住民説明と議会論議を踏まえ対応したい。

いじめの問題について

【問】アクションプラン(※1)を策定する考えは。

【答】国の「いじめ、学校安全等に関する総合的な取組方針」に基づき、いじめ根絶のメッセージを組み込み、総合的な対策を策定したい。

日本共産党室蘭市議員 常磐井 茂樹

消費税増税による

本市財政への影響について

【問】一般会計全体に与える影響は。

【答】税率10%で地方消費税交

付金は増額、それに伴い普通交付税は減額。現行制度で試算すると1億5900万円マイナス。

【問】課税対象外消費税の負担は病院経営にどのような影響を与えているか。

【答】平成23年度決算では純損失は約1億8000万、控除対象外消費税は約2億4900万となっており、課税対象外消費税がなければ純利益を計上できることから、損税が病院経営を圧迫していると考ええる。

市政創造 岡田 健一

防災協定締結について

【問】本市の防災協定締結状況と、うち東日本大震災後の締結数及び今後の予定を伺う。

【答】現在は、行政関係と9協定、協会や組合等団体を含めると合計30協定を締結。震災後の締結は3協定。現在は室蘭浴場組合と協議中。

消防体制について

【問】署所統合計画は議会論議や地域住民の声もあり、熟議が必要だが、今後の考えは。

【答】移転、統合に向け御理解

と御協力を賜るべく、丁寧に説明したい。

市民ネット・むららん 立野 浩靖

まちなか再生プランについて

【問】市内各地区を取り巻く状況が変化した場合、プランの追加修正が必要ではないか。

【答】庁内連携を図りながら地域の声もいまだく中で、プラン修正も含め取り組みを進めていく。

放課後児童対策について

【問】小学校の統合地区において自由来館制による利用カートの条件を緩和する考えは。

【答】児童の安全確保の担保、保護者としての対応などの課題を含めて検討していく。

市政創造 山川 明

公共用地の有効活用について

【問】東中学校跡地活用は、イオン室蘭店の存続を第一に考え、協力を惜しまない覚悟で進めていくことが重要では。

【答】商業施設の動向を注視し、情報収集を進め、防災機能の確保や将来のまちづくりを見据えた中で検討していく。



商業施設の動向が注視される東中跡地

今後の地域の医療体制について

【問】市民の安全・安心のための、地域の医療体制構築をどのように進めていくのか。

【答】市立病院としては、西胆振地域で幅広く連携し、体制が構築できるよう努める。

市政創造 山中 正尚

津波避難の安全対策について

【問】道の新たな津波浸水予測に基づき避難想定人数は。また、津波到達時間までに避難できない地域とその想定人口及び避難対策は。

【答】避難想定人口は約3万人。津波到達時間までに避難対象地域外への避難が困難な地域は東町、寿町、中島町の一部地域の約3800世帯、約6700人が該当し、避難ビルの確保として東町と寿町は翔陽中、市営住宅などの公共施設を活用し、中島町はホテルなどの民間施設に避難ビル指定の協力を得ながら避難計画を検討。

市民ネット・むららん 小田中 稔

(仮称)地域災害医療対策会議の設立について

【問】災害時に発生する被災者対策のため、医療機関等との対策会議を設立すべき。

【答】各関係機関と調整し、設立に向け作業を進める。

子育て支援策について

【問】子供関連の施策について対策検討会議設置の考えは。

【答】国が進める子育て支援新システムの動きについてさらに庁内連携を強化し、子供に

関連する施策を総合的に協議、検討する機会を設けるなど、適宜対応していきたい。

元 風 会 金 濱 元 一

市長の50+について

【問】従来のen+のあり方を具体的な政策課題解決の場にする時期に来ているのではないか。

【答】今後は、参加者にテーマを投げかけながら、マンネリの打開策を講じていく。

(仮称)高齢者生きがいボランティア制度について

【問】制度のポイントを地域通貨とする考えは。

【答】ポイントの還元方法は、現金やバス券など選択肢があり、今後関係課、機関と協議していく。

【用語解説】

※1 アクシオンプラン：戦略や改革の具体的な施策。



らいとあっぷ

地方議会の役割

室蘭市においては22人の議員によって市議会が形成されておりますが、あらためて地方議会の役割について触れてみたいと思います。

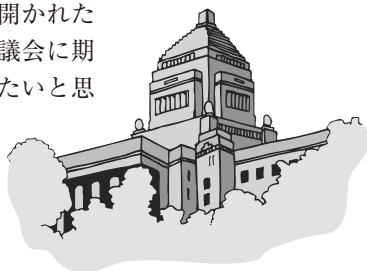
日本における地方自治体は二元代表制をとっており、その一翼を担う議会は、執行機関とは独立・対等の関係にあり、議会には、その重要な機能として地方自治体の基本事項を決定（議決）する団体意思の決定機能と、執行機関を監視・評価する機能の2つがあります。住民の直接選挙により選出される長と議会は、両者とも住民を代表する機関であります。長が独任制であるのに対して、議会は複数の代表で構成された合議制の機関であることに特徴があります。

したがって、議会は、その審議の場に多様な住民の意見を反映させ、審議の過程において様々な意見を出し合い、課題や論点を明らかにしながら合意形成し、政策を決定していくことが期待されています。

こうした機能をより発揮していくためには、議会は広く住民の意見や要望を把握し、それらを持ち寄りながら論議することにより、当該自治体の課題を明確にすることが必要となります。

地方議会の積極的な改革の取り組みとしては平成18年に全国初となる「議会基本条例」を制定した栗山町や登別市、四日市市の取り組みなどが注目されておりますが、室蘭市議会においても「市民と議会との懇談会」が初めての試みとして実施されました。

今後さらに市民に開かれた議会を目指す室蘭市議会に期待を寄せていただきたいと思います。



平成24年第1回臨時会議決結果			会期：平成24年7月20日(金) (1日間)
番号	件名	議決結果	
議案第1号	平成24年度室蘭市一般会計補正予算（第3号）	原案可決	
議案第2号	室蘭市長及び副市長の給料月額の特例に関する条例制定の件	〃	

平成24年第3回定例会議決結果			会期：平成24年9月10日(月)～ 9月28日(金)（19日間）
番号	件名	議決結果	
議案第1号	平成24年度室蘭市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	
議案第2号	平成24年度室蘭市介護保険特別会計補正予算（第1号）	〃	
議案第3号	平成24年度室蘭市病院事業会計補正予算（第1号）	〃	
議案第4号	室蘭市議会政務調査費の交付に関する条例中一部改正の件	〃	
議案第5号	室蘭市民のくらしをまもる条例の全部改正の件	〃	
議案第6号	公の施設に係る指定管理者の指定の件 (室蘭市だんパラスキー場)	〃	
議案第7号	功労者表彰の件	同意	
議案第8号	教育委員会委員の任命について同意を求める件	〃	
認定第1号	平成23年度室蘭市水道事業決算	認定	
認定第2号	平成23年度室蘭市工業用水道事業決算	〃	
認定第3号	平成23年度室蘭市病院事業決算	〃	
認定第4号	平成23年度室蘭市公設地方卸売市場事業決算	〃	
認定第5号	平成23年度室蘭市港湾整備事業決算	〃	
認定第6号	平成23年度室蘭市下水道事業決算	〃	
報告第1号	出資法人等の経営状況について	報告了	
意見書案第1号	気象事業全般の基盤強化を求める意見書	原案可決	
意見書案第2号	「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書	〃	
意見書案第3号	米海兵隊の垂直離着陸輸送機オスプレイの配備撤回を求める意見書	否決	

編集後記

平成24年第3回定例会は第2回に引き続き13人が登壇し質疑・一般質問、各常任委員会、補正予算による予算審査特別委員会、企業会計が決算を向えることから企業会計決算審査特別委員会と19日間の会期のもと活発な論議が交わされました。

一般・特別会計決算においては閉会中継続審査となっております。

日々変化する経済情勢の中、議会活動において活発な論議をし、市民の皆様とともに「開かれた議会」を目指します。

今後も「おろらん市議会だより」を通し、さらに市民の皆様と議会活動を理解していただけますよう情報発信に努めてまいります。（立野）

市議会ホームページをぜひご覧ください！

室蘭市役所ホームページ ⇒ 「市議会ホームページ」
「議会中継」

※市議会中継は市議会開会中のみライブで、その他の期間は録画放送でござんいただけます。



平成24年第4回室蘭市議会定例会 会期(予定)

12月3日(月)～12月17日(月)

※会期の決定及び日程の詳細につきましては、11月29日(木)開催予定の議会運営委員会終了後、市議会ホームページ【議会日程】に掲載いたします。